

ヤマハ Crestron社と遠隔会議向け機器における技術連携を開始

～ 複数のカメラとの連動で対面・遠隔ともに一体感のある会議体験を実現 ～

ヤマハ株式会社は、当社のプロフェッショナルソリューション事業（法人向け音響機器）において、Crestron Electronics, Inc.（以下、Crestron社）との技術連携を行うこととなりました。今後は、Crestron社のインテリジェントカメラ「1 Beyondカメラ」、マルチカメラ スピーカートラッキングソリューション「Automate VX」と、当社の遠隔会議用ワンストップサウンドソリューション『ADECIA（アデシア）シーリングソリューション』を組み合わせ、スマートな遠隔会議体験を提供してまいります。



遠隔会議ワンストップサウンドソリューション
『ADECIA シーリングソリューション』

当社の『ADECIA シーリングソリューション』を構成する天井設置型のシーリングアレイマイクロホン「RM-CG」は、4本のマイクロフォンビーム（マイクロフォンの指向性）で複数人の同時発話も逃すことなく追尾する「マルチビームトラッキング」を搭載しています。室内の誰かが話すだけで、ビームが自動的に音源の方向を検知して追従し、離れた場所にいる参加者にもクリアで高品質な音声再生が可能です。

「Automate VX」は音声起動型切り替え機能を採用し、話者のフレーミングやカメラソースの切り替えを自動的に行うことで、遠隔地の参加者がスクリーンに表示する内容を調整します。また、会場のあちこちに設置された複数の「1 Beyondカメラ」と連動し、高解像度に最大20倍までキャプチャーされた映像を映し出します。会議室内の参加者は発言時にどこを見るか考える必要がなく、遠隔地の参加者は、常に部屋の全員を鮮明に見ることが可能です。その結果、アイコンタクト、ジェスチャー、リアクションなどの非言語的な合図が常に見えることで、会議がより自然な共同作業として感じられるようになります。

今回の技術連携により、『ADECIA シーリングソリューション』の持つ「マルチビームトラッキング」とともに「1 Beyondカメラ」とともに「Automate VX」と連動することで、マイクビームに合わせたカメラ制御を実現します。このソリューションは大会議室や多目的会場などの難しいスペースにも対応し、遠隔地にいる参加者にも、会議室内の参加者と同じ場所にいるかのように自然な音と映像を最適化します。

<Crestron 社について>

1972 年以來、Crestron は私たちの仕事や生活のあらゆる重要な側面において、コラボレーション、コミュニケーション、快適さを追求し、コントロールにおける障壁を取り除く革新的な技術を生み出すテクノロジーのリーダーです。シンプルさ、信頼性、安全性、使いやすさを考慮して設計された Crestron は、インテリジェントビデオ会議、デジタルコンテンツ配信、スマートホームシステム、および制御・管理技術の標準となっています。世界中の人々がより多くのことを行い、学び、楽しみ、達成できるようにするソリューションを提供する企業です。

<https://ja.crestron.com/>

『ADECIA シーリングソリューション』の詳細は下記製品サイトをご参照ください。

https://jp.yamaha.com/products/contents/proaudio/unified_communications/adecia/index.html

* 文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

* 掲載情報はすべて発表日現在のものです。発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部

担当：佐藤 圭

TEL. 050-3148-8660
